

情報公開文書

「高齢がん患者の未治療、緩和ケア移行の選択が終末期療養生活に及ぼす影響を探索:単施設後方視研究」

版管理番号:ver1.1(2025 年 6 月 7 日)

1. 研究の対象となる方

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 1 月 31 日までの間に、千葉県がんセンター緩和医療科外来を受診した患者さんの中で、積極的抗がん治療を行わないことが決定されていた患者さん

2. 研究目的・研究の方法

がん治療から緩和ケアへの移行期の患者さんの意思決定のあり方が、その後の療養生活に与える影響を調査し、今後の患者さんの意思決定支援の一助とさせていただくため。

カルテから得られる情報を後ろ向きに調査するものであり、新たに患者さんまたはご家族に負担をかけるものではありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

千葉県がんセンター単独研究

本研究は、診療録から診療情報を収集します。試料は用いません。収集する診療情報は、緩和ケア外来初診時の問診票やカルテから得られる情報(がんの種類、診断からの期間、治療の内容、最終治療の時期、患者さんの希望)さらに、その後の療養の場所、在宅診療の有無、緩和ケア病棟入院の有無)などについて調査させていただきます。収集した情報は、個人を容易に特定可能な情報(氏名、ID、生年月日、住所等)を削除して解析に用います。

4. 研究が行われる機関および研究者名

千葉県がんセンター単独の臨床研究です。研究責任者は田口奈津子(緩和医療科)、研究分担者は森山悠(緩和医療科)です。

5. 個人情報の保護について

個人を容易に特定可能な情報(氏名、ID、生年月日、住所等)は、情報管理責任者が厳重に管理します。解析終了後、解析に用いた情報は研究責任者管理の下、施錠可能な保管庫で厳重に保管し、5 年間保存した後に完全に消去します。研究成果は学会や学術雑誌等での発表を予定していますが、その際に患者さんを特定できる個人情報が用いられることはありません。

6. 研究の資金源および利益相反について

本研究は、当院から各診療科に支給された診療科研究費を用いて行います。研究者の利益相反については、千葉県がんセンター利益相反委員会が適切に管理しています。利益相反情報の開示をご希望の方は、研究責任者にご連絡ください。

7. この研究は倫理審査委員会の承認が得られています

本研究は千葉県がんセンター倫理審査委員会が承認し、病院長が研究実施を許可しています。

8. この研究にあなたのまたはご家族の情報を利用して欲しくない時はご連絡ください

本研究はすでに故人となられた患者さんのカルテから情報を確認させていただくものとなります。したがって ご家族の方または代理人の方が、情報を利用してほしくないと思われる場合は研究責任者までお申し出ください。その場合でも、診療上であなたやご家族が不利益を被ることは一切ありません。学会や学術雑誌等への発表前であれば、あなたの診療情報を解析対象から削除

いたします。発表後にお申し出頂いた場合は、まことに申し訳ございませんが、あなたの情報を発表内容から削除することはできません。しかし、あなたの個人情報や研究参加の事実が、発表の内容で判明することはありません。

本研究に関するご質問は、下記へお問い合わせください。

研究責任者：千葉県がんセンター、所属：緩和医療科、氏名：田口奈津子

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2

TEL：043-264-5431（代表番号）